

極座標・極方程式(螺旋, 円, 正葉曲線)の授業後の生徒の感想

平成 19 年 7 月 10 日(火) 6 校時, 7 月 11 日(水) 2・3 校時 実施

1. 極座標・極方眼用紙について

- ・ 座標を求めるのが大変だった。(求め方が分からないのかも)(E)
- ・ 新感覚で斬新な感じがしました。(K)
- ・ 均等な形をしていて, 何だか気に入った。(SA)
- ・ 極座標を取るの計算などが面倒くさいのといろいろな考えがごっちゃになる。(SI)
- ・ こんなグラフ(用紙)もあったことを知って, 少し驚いた。(Y)

2. 極方程式のグラフを描いたことについて

- ・ とにかく座標が取れない..., だからグラフが苦手。(E)
- ・ 方程式自体は難しそうなのに, グラフを描いてみると美しい図形があって, 数学は奥が深いと思いました。(K)
- ・ 描くのは大変そうだった。ああいった簡単な式で, 様々な形の曲線が描けてとても不思議に思う。(SA)
- ・ 座標の計算と座標取りは難しく面倒くさかったが, グラフに表した時は感動した。(SI)
- ・ どうしてこんなグラフになるのかと不思議だった。(Y)

3. 授業で印象に残ったこと, 感想など

- ・ 実は, すごく感動していたり...。描き順(?)とか...。(E)
- ・ 一概に数学が嫌いとは言えませんね。やはり数学を勉強しておくべきです。今後, 数学をもっとしっかりと勉強したいと思います。(K)
- ・ 曲線がうまく描けなくて大変だったが, とてもおもしろいと思う。(SA)
- ・ 小さい時などは, ただの絵として花びらを描いていて, まさか計算で表せるとは思っていなかったので嬉しかった。(SI)
- ・ すごく難しい式があるのかとおもっていたら, そんなに難しい式ではなかったので驚いた。(YA)
- ・ 曲線が, いろいろ(身近)なところにあるということに驚いた。(Y)

初めて接した極方程式でグラフを描くことは, 大変だったようである。しかし, 数学の曲線の世界を楽しみ, 感動することができたことは, 大きな意義をもつであろう。